

埼玉コンテスト・談義

de J A 1 R I Z

1月 QSO パーティが終わると、すぐのコンテストが埼玉コンです。

1.9~1200MHzの各バンドで電話・電信の区別なく部門が設定されている。今年は1200MHz帯にエントリーしました。県外局どうしでは得点にならないので、埼玉県内局が大いに頑張らねばならない。比較的参加局が少ないCWマンへのサービスがメインテーマで、CWオンリーの参加でした。

しめて47QSO。比良の丘からは大栗田(?)の都内・千葉・神奈川方面は地形上の遮へいがあるようで、1200M帯の伝搬はイマイチではありますが、自画自賛の好結果としておきましょう。

コンテストタイムは9~15時。さすがに、1200のCWオンリーでは午前中だけで、午後タイムではほぼ相手局がいなくなってしまう。少し浮気して、144や430でもコンテスト猛者に友情ポイントの進呈QSO。全国的コンテストでも活躍している猛者連はローカルコンテストにも熱心に参加する局が多いので、コンテスト主催者としては大変ありがたい存在になっていると思います。

以前のコンテストでは、コーリニア形の無指向性だけの使用で、物足りない思いをしたので、今回はプラス18EL×2のビームも使用しました。当方は移動なので PWR=1W、GPでスレスレの信号にはビームANTの威力はさすがでそれなりの結果がでました。

電波は正直なもので、相手局が移動局の場合はカスカスの信号でもナンバー交換ができることがほとんどだ。その点、固定局とでは、出力10Wと我が1W運用では10dBの差あり、この10dBは結構厳しいものがあります。いつものことですが、ポータブルの局なのに呼んでも呼んでもの耳がNGな局がありますが、パワーが出過ぎということなんでしょうね。

HFでは相当のレベル差がないと聴いただけではパワーの大きさは判断できない状態ですが、V/UHF帯ならある程度は想像できますね。なんでこんなに強いんだろう？なんて…。

次のコンテストは4月の ALL-JA です。また、何かテーマを作って参加したいと思います。



こんな格好で運用していました！